

報道関係各位

2025年6月18日

株式会社LIXIL

資源の循環利用に配慮して、高性能窓「TW」にガラスと分離しやすいリサイクル設計のサーモクラインを採用

株式会社LIXIL（以下 LIXIL）は、資源の循環利用に配慮するために、高性能窓「TW」の複層ガラスとトリプルガラスを樹脂スペーサーを使用したユニットからガラスと封着剤^{※1}に分離しやすいリサイクル設計のサーモクライン^{※2}に7月1日から変更します。

※1 ガラスとガラスの間の中空層と外部とを遮断し、密閉するために使われる材料

※2サーモクラインはAGC株式会社の登録商標です。



LIXILは、[環境ビジョン2050「CO₂ゼロと循環型の暮らし」](#)を掲げ、重点領域の1つとして「資源の循環利用の促進」を定め、原材料の調達から製造、使用、廃棄までの製品ライフサイクル全体において、原材料の持続可能な利用に取り組んでいます。

窓・ドアブランドのTOSTEMでは、省エネルギー性と資源循環についてライフサイクル全体で環境負荷を定量的に評価し、地域に最適な窓を提案する「GREEN WINDOW」の展開をはじめ、樹脂窓「EW」の開発・製造過程でリサイクル材利用率の拡大や樹脂とガラスの分離回収に配慮した設計および樹脂型材再資源化を行うなど、樹脂窓リサイクルの最大化を図る取り組みを進めています。

これまで複層ガラスやトリプルガラスの封着部は、アルミや樹脂製のスペーサーと乾燥剤、封着剤による複合構造だったため、リサイクル原料への利用は限定されていました。サーモクラインは、AGC株式会社が開発した新しい合成素材を封着部に使用した複層・トリプルガラスユニットです。スペーサー・乾燥剤・封着剤を乾燥剤入り封着剤に一体化させたシンプルな構造のため、ガラスと封着剤を分離でき、それぞれの素材をリサイクルすることが可能です。LIXILでは2019年より「EW」の複層ガラス・トリプルガラスとしてサーモクラインの使用を開始し、現在では樹脂窓「EW」へ標準採用しています。今回、高性能窓「TW」の全品種を対象^{※3}に樹脂スペーサーを使用したユニットからサーモクラインに変更することにより、これまで以上に再資源化を推進します。



高性能窓「TW」のサーモクラインは、内部結露・ガスリークに強い長寿命設計で従来よりも耐久性が5倍^{※4}。サーモクライン構造は熱を伝えにくいいため、樹脂スペーサーを使用した構造よりさらに高い防露性能を実現しています。

また、AGCガラスプロダクツ株式会社と「TW」用に協働開発した新機構のグレチャン^{※5}を採用。これによりメンテナンスの際にグレチャンだけの交換も可能になります。ノイズの少ないフラットな形状のグレチャンにすることで、スペーサー部と一体感のあるデザインに仕上げました。



高性能窓「TW」は、持続可能な社会を実現するために、樹脂とアルミの複合構造の窓として業界トップクラスの断熱性能でCO₂排出量の削減に貢献するとともに、これまで以上に資源の循環利用に配慮した窓商品となります。

LIXILは、今後も窓・ドアブランドTOSTEMを通じて、住む人にとってより快適で安心できる暮らしを提供し、ひいては社会全体が豊かで快適になるよう貢献していきます。

※3 格子入り、防火、極小寸法などは除く（樹脂スペーサー構造にて対応）

※4 内部結露耐久試験（JIS加速耐久試験）にて測定

※5 グレイジングチャンネルの略で、窓ガラスをサッシに固定する際にガラスの周囲に巻いて固定するゴム状の部品

<参考資料>

■高性能窓「TW」サーモクライン

高性能窓「TW」のサーモクラインは、新しい合成素材を封着部に使用した複層・トリプルガラスユニットです。

リサイクルしやすい設計

スペーサー・乾燥剤・封着剤を乾燥剤入り封着剤に一体化させたシンプルな構造のため、ガラスと封着剤を分離でき、それぞれの素材をリサイクルすることが可能

高い耐久性を実現

内部結露やガスリークに強い超寿命設計で、耐久性が従来に比べて5倍^{※4}にアップ。メンテナンス費用も低減

防露性のアップ

サーモクライン構造は熱を伝えにくいため、樹脂スペーサーを使用した構造よりさらに高い防露性を実現

■参考価格

高性能窓「TW」 単体引違い窓（フラットタイプ） 参考価格：¥334,400円（税込み）
W1690×H2030／Low-E複層ガラス（アルゴンガス）

外観：ブラック、内観：ブラック／網戸代除く

※価格には、工事費・運搬費などは含まれていません。

■対象地域

全国（離島除く）

■変更時期

2025年7月1日